

■ 評価項目

各科目の特性に合わせて、以下の項目を組み合わせた平均評価値で評価を行う
但し、「出席」「態度」「理解」は必須評価項目とする

No	項目	必須	説明	評価対象
1	出席	●	出席状況に関する評価	科目毎出席率
2	態度	●	授業態度に関する評価	授業中の様子
3	理解	●	内容理解度に関する評価	小テストやヒアリング等のフィードバック
4	作品		提出作品に関する評価	成果物として作成する課題
5	検定		検定試験結果に関する評価	成果物として受験する検定試験結果

■ 評価基準

各評価項目について、それぞれの判定基準を基に評価値を決定する

<出席>

授業毎の出席率で評価する(授業毎の遅刻・早退は3回で1欠課とみなし、就職活動や出席停止・忌引きによる欠課は除外する)

評価値	判定基準
5	出席率：95%以上、100%以下
4	出席率：90%以上、95%未満
3	出席率：85%以上、90%未満
2	出席率：80%以上、85%未満
1	出席率：80%未満

<態度>

授業担当講師の視点から評価する

評価値	判定基準
5	授業に取り組む姿勢、態度、意欲等が十分に感じ取れる(自ら質問を発したり、問いかけに対して発言を行える)
4	授業に取り組む姿勢、態度、意欲等について問題なし(個別に回答を求めた場合に、適切な発言を行える)
3	一時的に授業に集中していない時もあるが、全体的に授業に参加できている(ある程度の理解度は確認できる)
2	居眠りやスマホ弄り等、授業に対する集中力が欠如気味(提出物等の完成度が低い)
1	寝てばかりいる、授業に参加していない、授業態度として不適切(提出物等が確認できない)

<理解>

授業内容についての理解度を測るため、小テスト等の点数を基に客観的に評価する
実習授業等で定量的な評価が困難な場合は、担当講師による評価を実施する

※小テスト等による評価の場合

評価値	判定基準
5	得点率が90%以上、または得点順位が上位20%以上
4	得点率が70%以上、または得点順位が上位40%以上
3	得点率が50%以上、または得点順位が上位60%以上
2	得点率が50%未満、かつ得点順位が上位60%未満
1	未受験(病欠等で再テストを行う場合は、受験者への解答提示前に同一テストを実施するか、異なるテストを用いる)

※担当講師評価の場合

評価値	判定基準
5	授業内容に対して十分理解しており、更なるレベルアップが見込める
4	授業内容に対しての理解度は十分である
3	授業範囲に限定しての理解はあるが、応用的な理解度は不足している
2	授業内容に対して断片的な理解が見受けられるが、全体的な理解度は不足している
1	授業内容に対して一切理解できていない

<作品>

授業での成果物に対し、担当講師の視点から評価する
成果物の提出が複数回にわたる場合は、全体の完成度・提出度から評価する

評価値	判定基準
5	作品の完成度が十分であり、創意工夫が見受けられる
4	作品は完成しており、課題の内容を網羅できている
3	作品が提出されており、課題の内容が不足している部分はあるが動作は可能である
2	作品は提出されているが、動作不能など作品の完成度が不十分である
1	作品未提出、または評価不能

<検定>

授業の成果として外部組織が主催する検定試験を受験する場合は、試験結果によって以下のように評価する
 授業の成果として受験する試験とは異なる難易度(レベル)の試験を代替受験する場合の評価は、別途評価基準を設ける

※合格点が80%の場合

評価値	判定基準
5	合格、かつ得点が90%以上
4	合格、かつ得点が90%未満
3	不合格、かつ得点が60%以上、80%未満
2	不合格、かつ得点が40%以上、60%未満
1	試験欠席、または不合格で得点が40%未満

※合格点が60%の場合

評価値	判定基準
5	合格、かつ得点が80%以上
4	合格、かつ得点が80%未満
3	不合格、かつ得点が40%以上、60%未満
2	不合格、かつ得点が20%以上、40%未満
1	試験欠席、または不合格で得点が20%未満

※合格点が70%の場合

評価値	判定基準
5	合格、かつ得点が85%以上
4	合格、かつ得点が85%未満
3	不合格、かつ得点が50%以上、70%未満
2	不合格、かつ得点が30%以上、50%未満
1	試験欠席、または不合格で得点が30%未満

※得点が不明な検定の場合

評価値	判定基準
5	合格
4	
3	不合格
2	
1	試験欠席

※その他、検定結果の点数が明確な場合は以下のルールに則る

評価値	判定基準
5	合格、かつ得点が【合格点+((満点-合格点)÷2)】以上
4	合格、かつ得点が【合格点+((満点-合格点)÷2)】未満
3	不合格、かつ得点が【合格点-(満点×0.2)】以上、【合格点】未満
2	不合格、かつ得点が【合格点-(満点×0.4)】以上、【合格点-(満点×0.2)】未満
1	不合格、かつ得点が【合格点-(満点×0.4)】未満

※授業の成果として受験する試験とは異なる難易度(レベル)の試験を代替受験する場合の評価

受験する試験	評価値
本来受験する予定の試験より上級の試験	【「判定基準」より導き出した評価値】+1 ※但し、評価値の上限は「5」とする
本来受験する予定の試験より下級の試験	【「判定基準」より導き出した評価値】-1 ※但し、評価値の下限は「1」とする

■ 全体評価

各評価項目の評価値を基に以下の計算式よりスコアを求め、最終的な成績を決定する
 授業でのランキングを求める際はスコアを基に決定する

$$\text{スコア} = \text{評価値合計} \div (\text{評価項目数} \times 5) \times 100$$

点数	80以上	60以上、80未満	40以上、60未満	21以上、40未満	20以下
成績	A(秀)	B(優)	C(良)	D(可)	F(不可)